

## 本年度の課題内容

本実習では、音楽およびマルチメディア用のビジュアルプログラミング言語 MAX9 (Max/MSP/Jitter) の基礎的な技法を学び、作曲・演奏・パフォーマンス・インスタレーション制作の基盤となる MAX パッチを制作します。制作するパッチには以下の条件を課します。

- MAX のアルゴリズムを用いて音楽または音響を生成する作品であること
- コンピュータの出力端子から音響・映像機器に接続し、視聴可能であること
- オリジナリティを持つこと
- 講評会当日にデモンストレーションが可能であること

制作内容は自由です。シンセサイザー、シーケンスマシン、アルゴリズム作曲、映像音響作品、サウンドインスタレーションなどを想定しています。Arduino 等のマイコンを用いたパフォーマンスも条件を満たせば可能です。

## 実習場所

- 初回：工場 (MAC) にて全体説明を行います。
- 以降：工場 (windows) あるいは音響デザイン室にて実施予定です。

## 実施日程

原則として以下の日程で進めます。詳細は受講者数などを考慮して決定します。

- 第1週 (10/01)
- 第2週 (10/08)
- 第3週 (10/15)
- 第4週 (10/22)
- 第5週 (10/29)
- 第6週 (11/05)
- 第7週 (11/12)

## 履修条件・準備物

- 定員は 15 名 (機材の都合上) です。
- 音楽・音響機材の基礎知識を前提とし、プログラミング技術を主体的に学べる方を対象とします。
- 初回 (10/01) に各自の PC を持参してください。
- 事前に MAX9 をインストールしておいてください：<https://cyclimg74.com/downloads>
- PC に接続できるイヤフォンを必ず持参してください。

## ライセンス貸与について

- ・ 履修が確定した学生には、第7週終了（11/13）まで **iLok** ドングルを**最大15名分** 貸与予定（USB-A と USB-C の両タイプがあります）。
- ・ 万一紛失した場合は弁償していただきます（iLok とソフトウェアライセンスで約6万円程度）。

---

## 連絡先

質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

matsumiya@sda.nagoya-cu.ac.jp